

夢じゃーなる



Vol.
23

阪神北地域ビジョン委員会だより

伊丹・宝塚・川西・三田・猪名川 4市1町



昔の遊び (関連記事2 ページ)



夢フェスタ (関連記事4 ページ)



北摂里山フォーラム 2011 (関連記事5 ページ)



古社寺を訪ねて (関連記事5 ページ)

目次

◆ グループ活動報告	2~6
◆ イベント報告「地域夢会議」	7
◆ 阪神北地域ビジョン委員会の活動概略、広報部会から	8



多世代交流 “じばヤング”

活動目標

多世代交流の「世話焼き」の育成と「昔の遊び」による交流広場の提供

活動内容

平成23年	7月16日	「ふれあい7ようまつり」(三田市)に昔の遊びを出展
	7月31日	地域夢会議(西宮市中央公民館)への参加
	11月12日	大手前大学学園祭(稲野キャンパス)への参加
	11月26日	地域見本市 パネル参加
平成24年	2月2日	大手前大学の学生と語ろう会(夙川キャンパス)
	2月26日	地域夢会議(川西市役所)への参加



活動を振り返って

- ①地域づくりの担い手をつくる。
- ②体験していただくことを目的に、各種イベントでの「昔の遊び」の場を提供する。
- ③大学生や若いお母さんとの「語ろう会」等 委員も楽しみながらの活動ができました。
そして、委員が同じような世代であったので「人の輪」が築けたようにも思います。



地域活動のしくみづくり

活動目標

“ 犬も歩けば棒に当たる ” そして —— 人も歩けば智慧が出る ——

活動内容

“要援護者支援制度”を「地域のしくみづくり」のキーワードとして活動した第4期。第5期は、それをさらに追及することからスタート。しかし、宝塚、伊丹、三田、川西市と、猪名川町の各自治体への聞き取りの結果、行政と住民の間には距離がありました。そこで私たちは活動内容を再考し、角度を変えてメンバー各人の地域での模索を開始し、その距離の縮小を試みました。

そのさなか、3.11の未曾有の大災害が起こり、17年前の震災を経験した私達として新たに学ぶ事がありました。子どもから高齢者に至るまで、《地域での日頃のつながりがいかに大切か》を痛感したのです。今からでも遅くない、まずは地域を歩くこと、そこから地域のしくみを作るきっかけがつかめると確信しました。すなわち、『人も歩けば智慧が出る』の結論を得ました。

自主パトロール隊の発足(川西)、マンション群住民の「緊急対応ノート」作成及び活用(宝塚)、自治会での新たな取り組み(三田)など、各メンバーの地域での模索は続きます。

活動を振り返って

最後に、ビジョン委員会に参加することで、行政も含めて広範囲からの情報入手や意見交換の機会を得る事ができました。「地域のしくみづくり」の方法は各地域の特性により様々で、オリジナリティあふれるものとなります。ですので、更なるグループ活動の展開を今後も期待したいと思います。



きずな

活動目標

自立と協働による温かいコミュニティをつくる

～地域のイベントに参加・手伝いを通してきずなをつなげていこう!～

活動内容

催しの手伝い・各種演芸を宅配

＊ 地域のお年寄りと 「敬老会」「誕生会」「ふれあいサロン」

～唄えば踊り・笑い・小物づくり～

＊ 障がいをもっている人と

自立生活センター三田 東北震災被災地障がい者救済「募金活動」の手伝い

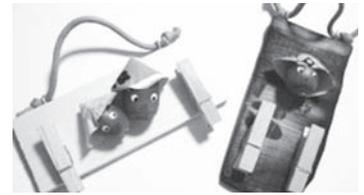
川西市立さくらんぼデイ 「ふれあい祭り」参加手伝い

＊ 子ども達と 「有岡小学校有っ子カーニバル」「子育てサロン」

～南京玉すだれ・バルンアート・工作～

＊ 地域活動では 「地域の集い」「夏祭り」「健康展」「リータの冬フェスタ」

～地域のイベントに参加・手伝い～



まとめ

「きずな」は、日頃の生活の中で、お付き合いを重ねる事により、自然に出来あがっていくものと思います。この一年私達きずなグループは、大勢の人と出会い、ふれあいをもつ事で「次回もまたネ」と依頼を受け、大きなきずなの「わ」ができました。



水

活動目標

とことん水にこだわり 水環境を訪ねる!

活動内容

“ 伏見のお城と水郷めぐり ”

2011.11.11

伏見は、古くから水運の拠点として栄え、「伏水」といわれる良質な地下水を活かした酒造業が盛んです。17世紀初め、高瀬川と淀川の連結で京都と大坂が水路で結ばれ港町として賑わいました。

一級河川宇治川派流は満々と水をたたえ、兩岸の柳越しに見える酒蔵、坂本竜馬襲撃事件の舞台となった寺田屋など豊かな歴史と文化の香りが漂っていました。水を活かして「まち」をつくり、水を利用して「まち」を繁栄させ、一時代を終えると、憩いの場・観光地として、さらに新たな都市機能集積の拠点として、伏見の町は生き続けています。

“ 紅葉の三尾めぐりと清滝渓谷・愛宕道 ”

2011.12.1

清滝川は、小野郷に源を発し北山杉の木立を抜け、高雄の麓を通って清滝に達し、さらに下って落合で保津川に合流します。三尾の名刹と共に紅葉の名所として知られ、高雄から清滝までの約4kmは屈指の景勝の地として錦雲溪とも呼ばれています。清滝川沿いの東海自然歩道はよく整備されていましたが、途中では厳しい箇所がいくつかありました。三色に染まる山々、湧水と山肌からしみ出る筋状の水、きれいに澄んだ川面と白模様をした沢山の大きな川石、発電用の小さなダムと長い水路等々、水と自然の織りなすすばらしさとそれを支える人の力が垣間見えました。



清流 清滝川

一年間を振り返って

私たちの地域は、比較的水資源にめぐまれています。

この恵まれた水を、感謝の気持ちを忘れず使用すること、そして如何に大切に「まちづくり」に活かすかが、これからの課題ではないかと思われます。水環境の観察を通しての、先人の教えでもあります。



みどりの環



みどりの環グループ

活動目標

阪神北地域の「みどりを知る」

活動内容

4市1町の広域的な「みどり資源」を創出することとし、「巨樹・巨木、名木、気になる木」、「みどりの公園」、「社寺の杜」、「里山・ふれあいの森、緑地」、「みどりの自然歩道、散策道」を中心に自らの目で確認し、感じたことを資料としてまとめました。魅力あるまちづくりの一環として、市民に広く情報提供します。



大舟寺のカヤ(三田市)
推定樹齢800年

まとめ

我々の近くには緑が多くあり(みどり率67%以上)、魅力ある「みどりの拠点」も多くあることに驚きました。阪神北地域には巨樹・巨木等の指定170箇所、公園数870箇所、社寺410箇所、里山、森、緑地40箇所、自然歩道、散策道40箇所以上があります。この地域には武庫川、猪名川が流れ、長尾山系もあり、北部には日本一の里山も存在します。これらの「みどりの拠点」の点と面を結ぶと「みどりの環」ができます。

しかし多くの市民は余りが付いていなく、活用をしていなく感じます。

我々は少数の担当者ですが3年間にわたり四季折々のみどり拠点の魅力を調査し、見て！感じて！触れてほしい！ことを資料としてまとめました。今後イベント参加および報告書などで広く情報提供をしていきたいと思ひます。これを機会に「みどりの拠点」が増え、市民がみどりに親しみ、自然との共生のまちづくりが広がることを期待します。



巨樹・巨木現地調査



らぼ・こどもと・ゴミ環境

活動目標

心地良い環境との空間を創造し、人と交流しましょう

活動内容

- ・ゴミの減量等環境問題をテーマに各地域で啓発活動を実施・3世代による地域活動を実践
- ・環境にやさしい方法として、地域で枯れ葉を回収して枯れ葉堆肥づくり
- ・若い人が集まる都市部と一人暮らしが多く高齢化が進む農村とを結びつけるなど、現存する環境の中に心地良い空間の場づくり・ビジョンづくり

活動を振り返って



第1回 夢フェスタ たかが里山・されど里山

平成24年2月18日、三田市で開催。当日は、雪で交通機関が乱れるなか、130人が参加する多世代交流で盛り上がりました。

里山の話の中に・寸劇・歌・交流会があり、イタリア人シェフによる昼食もある盛りだくさんの内容。参加者からは、是非第2回開催を、とのお言葉を多くいただき終了いたしました。



グループはビジョン委員会の中でも唯一、多くの一般参加者と共に活動してきました。この春には6年目を迎え、「ECO こどもとの空間」G、阪神北「ECO クリーン隊」G等を結成、活動参加者も3000人以上になりました。次期ビジョン委員の皆さん、当グループで活動しませんか。



地域環境会議

活動目標

地域と関わりの中で、環境問題を正しく学ぶ

活動内容

平成23年11月に県立人と自然の博物館ホロンピアホールにおいて、こどもの環境学習のフォーラムが開催されました。北摂地域の小学生6グループ35人が、コーディネーターの学識者や大学生のアドバイザーとともに、博物館内の「生物多様性の環境クイズ」に対する答えを求めて行動しました。問題は動植物の生態、地球温暖化、生物多様性等について出題され、答えを探る子どもたちは鋭い観察力を発揮していました。私たちのグループ員は、子どもたちをサポートする立場で参画し、グループ間を回りながら質問に答えたりしました。



北摂里山フォーラム2011



ワークショップ「里山って、なあに？」

一年間を振り返って

私たちのグループは、日常から環境問題を正しく理解してもらい、これからの地球環境をどのようにして良い方向に持っていけばいいのかを、子どもたちと共に話し合っ具体的実践目標を探すことを目的に活動しました。グループ員個人の活動はそれぞれしていますが限界も感じました。活動を次世代に引き継ぐためにも、今後は他グループや関係団体、組織とも連携しつつ、阪神北地域の環境についての活動を地道に継続していきたいと思ひます。



であいたい

活動目標

地域資源の情報発信と阪神南地域を含めた交流の促進

活動内容

今年度は前年に続き阪神南再発見クラブと共に街歩きました。大都市の神戸市と大阪市に挟まれたこの摂津の地には連なる山と川の間には多くの歴史を伝える文化財やすばらしい自然景観があります。多くの方のつながりでその魅力に接し、また伝えていきたいものです。

- 6月28日(南・尼崎市) 近松の里をたずねて 語りべと近松門左衛門の記念館へ(22号参照)
- 7月2日(北・猪名川町) アジサイ真っ盛り^{オオサザン}大野山753.5mへ登りました。(22号参照)
- 8月6日(南・神戸市) 兵庫駅から七福神めぐりと兵庫大仏から、平清盛由来の琵琶塚、阪神大震災から復活した新長田・鉄人28号前へと歩きました。
- 9月13日(南・尼崎・西宮市) 尼崎運河から日本最大の^{ゴッモン}閘門「尼ロック」を通過、大阪湾から北摂六甲の山脈を背景に阪神間の街並みを見て新西宮ヨットハーバーへ爽快なクルージングでした。
- 9月27日(南・神戸市) ロマンを求めて北野異人館街を巡り、ブラジル移民館でお話を伺い、壮麗な関帝廟から相樂園へと歩きました。
- 10月15日(北・宝塚市) 逆瀬川駅前地下2階の市民農園・メディア図書館を見学し、伊和志津神社に詣で、武庫川を渡って^{コバ}小浜に入り、首地蔵・小浜宿資料館・代官所跡を見て、京伏見街道を伊丹市に入り、荒牧バラ公園へ歩きました。
- 10月25日(南・西宮市) 文学作品の舞台になったカトリック夙川教会の鐘楼でカリオンの音を聞き、国登録有形文化財の旧山本家住宅を訪れました。
- 11月19日(北・三田市) 錦秋の高平谷に古社寺を訪ねて、茅葺の山門をもつ蓮花寺では曼荼羅図などの多くの宝物を拝観、義経の持仏を収めた興福寺へ、新しい拝殿の高売布神社では珍しい木彫りの狛犬に会い、さらに三田市最北端の羽束川発電所前まで散策しました。
- 12月20日 南北合同懇親会で1年を回顧、課題などを話し合いました。



感想

であいたいGの3年間は阪神南のグループとも交流して有意義に開催できました。これも皆様のご協力のたまものと深く感謝しています。本当に有難うございました。



シンボルプロジェクト

自らが住む地域の良さ、人と人の繋がり大切さの再発見
企画運営する側も参加する側もみんなが楽しめる
「地域の文化祭! = 地域見本市」

「育もう!地域の夢と未来、私たちの絆」 ～ WE ♥ 阪神北 ～ Part3

シンボルプロジェクトグループでは阪神北4市1町内で年ごとに会場を移しながら、地域活動をする人々の文化祭として地域見本市を開催してきました。パネル展示や舞台発表・実演といった様々な形で、それぞれの活動の報告・披露をするとともに、会場に集まった人同士が知り合い、情報交換をしたりして、繋がっていける場所づくりにもなっています。



2011年11月26日(土)開催
宝塚市立男女共同参画センター
宝塚文化創造館(宝塚音楽学校旧校舎)



阪神北地域夢会議の開催



- ◆ テーマ：阪神北地域の魅力を育もう！
- ◆ 開催日：平成24年2月26日(日) 13:00～16:00
- ◆ 場 所：川西市役所7階大ホール 80名参加

◆ 内 容

平成24年4月から改訂版「阪神市民文化社会ビジョン」がスタートすることに先立ち、「阪神北地域の魅力を育もう!」をメインテーマとした阪神北地域夢会議を開催しました。

会議では、望ましい阪神北地域の将来像と取り組み方策について、「歴史・文化」、「コミュニティ」、「自然環境」、「経済・産業」といった4つの切り口の分科会に分かれ、ファシリテーター(総合進行役)の指導のもと、ワールドカフェ方式で熱い議論を交わしました。



【各分科会のテーマ】

- 第1分科会：「歴史や文化を活かした魅力ある地域づくり」
- 第2分科会：「地域における人々のつながりを深める温かいコミュニティづくり」
- 第3分科会：「豊かな自然環境の保全と魅力ある生活空間づくり」
- 第4分科会：「地域の活力を支え、にぎわいのある経済・産業づくり」



** 阪神北地域ビジョン委員会の活動概略 **

主なイベント			実践活動グループ	
開催日	開催場所	開催概要		
平成21年 5月10日	アピアホール (宝塚市)	全体会の開催 ・委嘱状の交付、地域ビジョンの説明	10グループが活動 ①多世代交流「じばヤング」 ②みんなでランラン ③めだか ④地域活動のしくみづくり ⑤水 ⑥みどりの環 ⑦らぼ・こどもと・ゴミ環境 ⑧こどもと地域の環境会議 ⑨であいたい ⑩シンボルプロジェクト	
平成21年 11月15日	三田市まちづくり協働センター (三田市)	地域見本市の開催 ・テーマ「育もう!地域の夢と未来、私たちの絆 ~we ♥ 阪神北~」 ・パネル展示、舞台発表、座談会など		
平成22年 3月7日	大手前大学いたみ稲野キャンパス (伊丹市)	阪神北地域夢会議・さわやかフォーラムの開催 ・テーマ「語ろう夢を!地域を越え 世代を越えて」 ・88名参加		
平成22年 3月27日	ぷらざこむ1 (宝塚市)	全体会の開催 ・阪神市民文化ビジョンの中間承認 ・全実践活動グループの活動報告		
平成22年 6月27日	アピアホール (宝塚市)	阪神北地域夢会議の開催 ・テーマ「語ろう夢を!地域を越え 世代を越えてpartⅡ」 ・111名参加		
平成22年 11月21日	猪名川町生涯学習センター (猪名川町)	地域見本市の開催 ・テーマ「育もう!地域の夢と未来、私たちの絆 ~we ♥ 阪神北~partⅡ」 ・パネル展示、舞台発表、トークショーなど		
平成23年 1月22日	宝塚市立東公民館 (宝塚市)	阪神北地域夢会議の開催 ・テーマ「活かそう資源、ともに育てよう地域」 ・102名参加		
平成23年 3月26日	ぷらざこむ1 (宝塚市)	全体会の開催 ・阪神市民文化ビジョンの原案承認 ・全実践活動グループの活動報告		
平成23年 7月31日	西宮市中央公民館 (西宮市)	阪神地域夢会議・さわやかフォーラムの開催 ・テーマ「語ろう夢を!地域を越え 世代を越えてpartⅡ」 ・阪神南・阪神北地域ビジョン委員会共同開催 ・83名参加		9グループが活動 ①多世代交流「じばヤング」 ②地域活動のしくみづくり ③きずな ④水 ⑤みどりの環 ⑥らぼ・こどもと・ゴミ環境 ⑦地域環境会議 ⑧であいたい ⑨シンボルプロジェクト
平成23年 11月26日	宝塚市立男女共同参画センター(宝塚市) 宝塚市立文化創造館(宝塚市)	地域見本市の開催 ・テーマ「育もう!地域の夢と未来、私たちの絆 ~we ♥ 阪神北~partⅢ」 ・パネル展示、ステージ発表など		
平成24年 2月26日	川西市役所大会議室 (川西市)	阪神北地域夢会議の開催 ・テーマ「阪神北地域の魅力を育もう!」 ・80名参加		
平成24年 3月24日	ぷらざこむ1 (宝塚市)	全体会の開催 ・全実践活動グループの活動報告		

広報部会から

- * 広報部会長としてのお役目が終わります。個性的で経験豊かな9人のメンバーに支えられました。また会いましょうね、皆さん! **(つりがねにんじん)**
- * 「夢じゃーなる」の読者にビジョン委員の熱い思いや元気な活動を伝えることができると願いつつ発信してきました。 **(K.K)**
- * 汗だくになり、子どものおもちゃを作る真剣な親の顔。小さな子どもたちと戯れる青年の笑顔。童心に戻り、こま回しで競いあう老若男女。素敵な笑顔がいっぱいでした。 **(た)**
- * 「広報委員になると、他のグループの活動がよくわかるし、ビジョン全体の仕組みもよく見えるよ!」との、先輩の声に導かれ参加。まさにその通り、なおかつ人生勉強もできました **(駒)**
- * 3年間広報に参加出来、仲間の皆様との良き出会いに感謝。 **(山)**
- * 前期とはチョット角度を変え一般の方にも興味を示して頂けるような、「地域の事」を取り上げられた事はよかったです。 **(有)**
- * フレッシュなビジョン委員、女性部会長そして女性副部会長の皆さんの下、「昭和一桁世代」から広報部会に参画、編集会議、会報発送作業等々あつという間の楽しい一年でした。 **(秋710)**
- * 忙しい毎日を過ごす中、どうなるかと思いましたが、一年間無事に終えることができよかったです。 **(谷)**
- * 厳しい年でありました。あらためて「阪」と「神」の「間」という土地の暖かさを感じます。 **(TO)**
- * 3年間あった第5期ビジョン委員の、最後の年だけ広報部員をさせていただきました。新参者だったのでなるべく口を出さずに、仕事上で得た知識の中で役立つことだけを述べてきたつもりです、カッコよく言えば! **(は)**

2012年3月

発行： **阪神北地域ビジョン委員会**

HP http://web.pref.hyogo.jp/area/n_hanshin/vision.html

(連絡先) 〒665-8567 宝塚市旭町2-4-15

阪神北県民局 県民協働室ビジョン課

TEL 0797-83-3119 FAX 0797-86-4379